■自然冷媒(CO_2)ヒートポンプ給湯機に関するご注意。

●寒冷地(北海道、青森、秋田、岩手を中心とした次世代省エネ基準の1地域、2地域)および最低気温が−10℃を下まわる地域では寒冷地仕様機をご使用ください。(寒冷地仕様機は−20℃を下まわる地域では、保護装置の作動、能力低下の恐れがあります)
●塩害地(海浜地区で潮風が直接当たる場所)では、機器が故障する恐れがありますので、耐塩害仕様機をご使用ください。
●温泉地帯など特殊な場所では、機器が故障する恐れがありますので、据え付けないでください。
●水質によっては、タンク、減圧弁、逃し弁、熱交換器等の寿命が通常より短くなることがあります。特に、温泉水、地下水、井戸水で使用した場合、通常の寿命は保証しかねます。(不具合等が発生した場合、無償保証はできません。)
●硫黄・酸・アルカリを含んだ入浴剤、浴そう洗剤や温泉の湯を使用しないで下さい。貯湯ユニットや配管が故障し、水漏れするおそれがあります。入浴剤・洗剤を使用する場合は、表示書きをご覧になり、注意書きに従ってください。
●満水時の重量に耐え、水平に据付けできる所に据付けてください。
●降雪地区へ据付ける場合は、ヒートポンプユニット、貯湯ユニットに雪がかかるのを防いでください。
●降雪地区へ据付ける場合は、雪が空気吸込口・吹出口から入らないように、ヒートポンプユニットを台の上などに据付けてください。
●ヒートポンプユニットは運転音や冷(温)風が隣の家・植物などの迷惑にならない所へ据付けてください。(特に隣家との境界線では、環境基本法第16条の規定に基づく騒音に係る環境基準及び都道府県の条例などを満足すること)
●ヒートポンプユニットはテレビ、無線機等のアンテナより3m以上離してください。
●水配管工事は、認定水道工事業者が行ってください。(冷媒配管工事は不要)
●タンク内のお湯は放熱により少しずつ冷めます。
●湯水混合栓及び浴槽循環口からの出湯温度は、配管からの放熱により、設定温度より低めになることがあります。
●沸き上げ時間帯に入浴などで多くお湯を使用した場合、翌日、湯量不足になる場合があります。
●給湯用水栓には必ず逆止弁付き湯水混合栓を使用してください。逆止弁のついていない湯水混合栓を使用した場合や給湯用水栓が故障した場合は、沸き上げ中以外に逃し弁より排出される場合があります。
●シングルレバー湯水混合栓及び手元ストップシャワー、マッサージシャワーなどのシャワーヘッドを使用すると、出湯量が少なくなることがあります。
●浴室、シャワー、台所、洗面所などで2ケ所以上同時にお湯を使用すると、出湯量が少なくなることがあります。
●風呂自動運転中のジェットバスの使用はできません。
●ウォーターハンマー現象が発生する場合は、水撃防止装置を取り付けてください。
●船舶、車両へ搭載すると、振動や揺れにより機器が故障するおそれがありますので、据え付けないでください。
●時間帯別電灯契約の種類によって、時間帯と電気料金単価が異なります。
●深夜電力契約でのご使用はできません。
●リモコンの設定時刻がずれていると、電気料金が高くなる場合があります。
●上記内容及び取扱説明書・据付工事説明書の内容を守らなかったために発生した不具合については、保証期間内であっても無償保証の対象外となります。
●保証期間はお買い上げ日から1年間、ただし冷媒部分については3年間、缶体(水漏れ現象に適用)は5年間です。

■定期点検

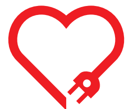
●少しでも長くお使いいただくために、取扱説明書の内容に従って定期的にお手入れと日常点検を行ってください。
●減圧弁、逃し弁は消耗部品です。

●このカタログに記載のダイキン「エコキュート」は国内家庭用です。電源電圧や電源周波数が異なる海外では使用できません。
The Daikin ECO CUTE (CO_2 Refrigerant Heat Pump Hot Water Supply System) shown in catalogue can be used only in Japan.


安全に関するご注意

●アースを確実に取付けてください。故障や漏電のときに感電する恐れがあります。アース工事は必ず販売店に依頼してください。●製品の近くにガス類や引火物を置かないでください。発火することがあります。●漏電遮断機の動作を確認してください。故障や漏電のときに感電する恐れがあります。●凍結防止対策を行ってください。タンク、配管が破裂してやけどすることがあります。●脚をアンカーボルトで固定してください。本体が倒れてケガをすることがあります。●床面が防水、排水処理されているか確認してください。●ご使用の前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。●設置は据付説明書に従って質量に耐える所に確実に行ってください。設置が不完全な場合は、感電、火災、本体落下によるケガ、水漏れの原因になります。●そのまま飲用しないでください。長期間のご使用によってタンク内に水アカがたまったり、配管材料の劣化等によって水質が変わることがあります。飲用される場合は、下記の点に注意し、必ず一度、ヤカンなどで沸騰させてからにしてください。
・必ず水質基準に適合した水を使用してください。
・熱いお湯が出てくるまでの水(配管内にたまっている水)は雑用水としてお使いください。固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、直ちに点検の依頼を行ってください。

愛情点検



★長年ご使用の給湯機の点検をぜひ!

ご使用の際このようなことはありませんか

●設置場所が濡れている。　●お湯の出が悪い。
●お湯が早くなくなる。　●時々漏電遮断器がはたらく。
●コゲくさい臭いがする。　●運転中に異常な音がする。
●その他の異常、故障がある。



ご使用中止

故障や事故防止のため、電源のブレーカーを切り温水器専用止水栓を閉じてから据付工事店にご連絡ください。
点検・修理に要する費用等は販売店にご相談ください。

ISO14001/ダイキングループの環境保全活動が認められました。



ダイキン工業株式会社
国内グループ
EC99J2044
1996年12月26日取得

ダイキン工業は、国内全グループで環境マネジメントシステムに関する国際規格ISO14001の認証を取得しています。

ISO14001とは
ISO(国際標準化機構)が制定した、環境保全活動に適用される規格です。ダイキングループは、国際的に認定された認証機関によって、環境問題に対する取組体制と実施内容が認められました。

ISO9000シリーズ/ダイキン工業各工場の製造体制の品質が認められました。



ダイキン工業は、空調機器を製造する国内全工場で品質保証に関するISO(国際標準化機構)9001の認定を取得した、わが国で最初の空調機器メーカーです。

ISO9001とは
ISO(国際標準化機構)が制定している品質保証の工場認定制度であり、その工場で製造された商品の「設計、開発、製造、据付け及び付帯サービス」について品質保証を認証するものです。

空調生産本部
JMI−0107
1992年12月28日取得

セントラル空調事業部
JQA−0495
1994年5月16日取得

お問合わせは下記へどうぞ。 電話番号をよくお確かめのうえ、お掛け間違いのないようにお願いします。

ダイキン工業株式会社
ダイキン コンタクトセンター お客様総合窓口

最初に 186 をダイヤルしていただくと折り返しの連絡等がスムーズに行えます。
0120-88-1081……全国共通フリーダイヤル
FAXでのお問合わせは 0120-07-0881……FAX専用フリーダイヤル
http://www.daikincc.com……ご相談対応ホームページ



〈営業時間〉
●24時間365日対応
〈対応業務〉
●空調機に関するご相談・お問合わせ

ダイキン空調北海道株式会社	ダイキン空調関東株式会社	ダイキン空調東海株式会社	ダイキン空調京滋株式会社	ダイキン空調九州株式会社
ダイキン空調東北株式会社	ダイキン空調千葉株式会社	ダイキン空調静岡株式会社	ダイキン空調四国株式会社	ダイキン空調宮崎株式会社
ダイキン空調東京株式会社	ダイキン空調茨城株式会社	ダイキン空調大阪株式会社	ダイキン空調北陸株式会社	ダイキン空調鹿児島株式会社
ダイキン空調神奈川株式会社	ダイキン空調新潟株式会社	ダイキン空調神戸株式会社	ダイキン空調中国株式会社	ダイキン空調沖縄株式会社

ダイキン空調販売会社へのお問合わせもコンタクトセンターまで。

このカタログに表示の内容は2004年12月現在のものです。



古紙配合率100%再生紙を使用しています。



この印刷は、環境保護のため制定されたCAA(大気浄化法)によるVOCs(揮発性有機化合物)規制に対応した環境に優しい大豆油インキで印刷しております。

ダイキン工業株式会社 空調営業本部
本　社 〒530-8323 大阪市北区中崎西二丁目4番12号 梅田センタービル
東京支社 〒108-0075 東京都港区港南二丁目18番1号 JR品川イーストビル

URL http://www.daikin.co.jp/aircon/
インターネット上の「ダイキンエアコン」ホームページのアドレスです。

※本カタログに記載しております商品の価格は税込価格、( )内は税抜価格を表記しています。

CR04232C (04.12.060) SW・HP・SS